

ServiceNow
Certified Implementation Specialist
– Event Management
試験仕様書

San Diego リリース – 2022 年 3 月 30 日更新

はじめに

この ServiceNow Certified Implementation Specialist – Event Management 試験仕様書は、試験の目的、対象者、テストオプション、試験内容と範囲、試験の枠組みに加えて、Certified Implementation Specialist – Event Management の認定を得るために必要な前提条件を定めたものです。

試験の目的

Certified Implementation Specialist – Event Management 試験は、ServiceNow プラットフォーム内の Event Management アプリケーションの構成、管理、実装、メンテナンスに役立つスキルと重要な知識を合格者が備えていることを証明するものです。

試験対象者

Certified Implementation Specialist – Event Management 試験は、ServiceNow のお客様、パートナー、従業員のほかに、ServiceNow Certified Event Management Implementer または Administrator となることに興味のある方を対象としています。

試験準備

試験の問題は、公式の ServiceNow トレーニング教材、ServiceNow [製品ドキュメント](#) サイト、ServiceNow 開発者サイトに基づいています。オンラインで公開されているその他の学習教材は公式ではなく、試験準備用としては推奨されません。

ServiceNow トレーニングパスの前提条件

Certified Implementation Specialist – Event Management 試験の準備として、以下の前提トレーニングコースを完了する必要があります。以下の ServiceNow トレーニングコースで提供される情報には、試験のソース資料が含まれています。

- CIS – Event Management Achievement Map
- ServiceNow Fundamentals
- ServiceNow Get Started with Now Create
- ServiceNow Platform Implementation
- CMDB Fundamentals
- ITOM Fundamentals
- Event Management Fundamentals

[Now Learning](#) の CIS-EM の認定パスを参照してください。

Event Management Fundamentals コースを完了すると、Certified Implementation Specialist – Event Management 試験に登録するためのバウチャーコード (譲渡不可) を [取得または購入](#)する資格が得られます。

推奨される知識および教育

試験の準備として、以下のトレーニングコースの完了と認定の取得を推奨します。

- Certified System Administrator
- ITIL Foundations Certified

推奨されるその他の経験

- ServiceNow 展開プロジェクトまたは ServiceNow インスタンスのメンテナンスに参加した 6 か月の現場経験
- 2 つ以上の ServiceNow ITOM (特に Event Management) 展開への参加
- 中級以上の Windows および UNIX 管理スキル
- 中級以上の SNMP 知識
- 中級以上の JavaScript および正規表現スクリプティングスキル
- 初級以上のネットワーク管理知識
- 業界の用語、略語、頭文字語についての一般的な知識

試験範囲

試験の内容は、重要なトピックと ServiceNow 実装中に通常行うアクティビティに対応する学習分野ごとに分かれています。それぞれの学習分野において、具体的な学習目標が示され、試験内でテストされます。

以下の表に、この試験で評価される学習分野、重み付け、サブスキルと、各分野の問題が占める割合 (%) を示します。記載したサブスキルは試験内容に含まれますが、これらに限定されるわけではありません。

	学習分野	試験における割合 (%)
1	Event Management の概要 <ul style="list-style-type: none"> • IT Operations Management (ITOM) ソリューション • 顧客の課題を定義 • Event Management の主な機能 • グラフィカルユーザーインターフェイス (オペレーターワークスペース、アラートインテリジェンス、依存関係マップ) • 共通サービスデータモデル (ビジネス、アプリケーション、およびテクニカルサービス) 	13%
2	アーキテクチャと Discovery	13%

	<ul style="list-style-type: none"> Discovery および MID Server アーキテクチャ Event Management アーキテクチャと CMDB 監視プロセス MID Server の検証 	
3	イベント構成と使用 <ul style="list-style-type: none"> イベントセットアップ (イベント処理、イベントルール、イベントフィルター、イベントしきい値、オペレーターワークスペース) Event Management プロセスフロー (イベントテーブル、メッセージキー、イベント処理ジョブ、イベントフィールドマッピング、CI バインディング、ベストプラクティス) コネクタ (構成済み、カスタマイズ済み) スクリプティング (正規表現、JavaScript、PowerShell) 	34 %
4	アラートとタスク <ul style="list-style-type: none"> アラート定義 (アラートレコード属性、スケジュール設定済みジョブ) アラートプロセスフロー (アラート管理ルール、CI バインディング、優先スコア、優先度グループ、インシデント、ベストプラクティス) アラートのグループ化 (関連ルール、アラート集計) アラートインテリジェンス アラート影響プロファイル (影響度ツリー、影響度ルール、クラスター例、SLA) 	30 %
5	イベントソース <ul style="list-style-type: none"> イベントソースの識別 プッシュとプルメソッド 受信アクションの使用 監視コネクタの構成 	10 %
合計		100 %

試験の登録

ServiceNow は、Webassessor プラットフォームを使用して試験の登録を行う Kryterion と提携しています。メインライン試験は、Kryterion のテストセンターまたはオンライン (Kryterion の監督者が試験予約を監視する) で受けることができます。

試験に登録するには、Webassessor アカウントを作成し、自分の Now Learning アカウントにリンクする必要があります。

ServiceNow は、障害のある方または英語を第 2 言語とする方 (ESL) のために、資格試験の受験期間中に合理的な配慮を行います。

注：特別な設備を用意した試験を提供しています。詳細については、certification@servicenow.com までお問い合わせください。設備の種類によっては、試験まで 30 日間のリードタイムをいただく場合があります。

試験の構成

この試験は 30 問の問題で構成されています。

複数の選択肢 (解答は 1 つ)

複数の選択肢がある問題では、4 つ以上の解答候補が提示されます。受験者は解答の選択肢を確認して、問題の解答として最も正しいものを選択します。

複数選択式問題 (該当するものをすべて選択)

複数の解答を選択する問題では、4 つ以上の解答候補が提示されます。解答をいくつ選択すればよいかは、問題に記載されています。受験者は解答の選択肢を確認して、問題の解答として正しいものをすべて選択します。部分点は与えられません。

試験結果

試験を完了して送信すると、すぐに合否結果が計算されて表示されます。受験者へのより詳しい結果の提供は行われません。

再受験

不合格だった場合、バウチャーがなくても再受験できます。Webassessor で試験の登録と支払いを行います。詳細については、[『Candidate Journey Guide』の「試験の管理ポリシー > 再試験」](#)を参照してください。

例題

サンプルアイテム #1:

イベント管理は、次のうちどの顧客の課題/質問の解決に役立つか？

- A. 使用しているデバイスはどれか？
- B. 所有していない資産を廃止したか？
- C. IT インフラストラクチャの現在の状況はどれか？
- D. サービスを提供しているサーバーおよびアプリケーションをどのようにして把握するか？
- E. どうすれば修正タスクと通知を自動化および優先順位付けできるか？
- F. どうすれば監視ツールを 1 つのマネジメントシステムに統合できるか？

解答 : C、E、F

例題 2:

MID Server をインストールできるシステムのタイプは？

- A. Microsoft Windows Server

- B. Linux システム
- C. Microsoft Windows デスクトップ
- D. 顧客のファイアウォール内の任意のシステム
- E. OpenVMS システム
- F. Mac OS X システム

解答：A、B

例題 3：

特定のイベントまたは測定基準に複数のイベントルールが適用される場合、実行回数の順序に基づいて実行されるイベントルールはどれですか。

- A. 実行番号の順序が最も低いイベントルールのみが実行される。
- B. 実行番号の順序が最も高いイベントルールのみが実行される。
- C. すべてのイベントルールが、実行順序番号が最も大きいルールから最も小さいルールの順に実行される。
- D. すべてのイベントルールが、実行順序番号が最も小さいルールから最も大きいルールの順に実行される。

解答：A

例題 4：

Event Management でタスクを自動作成できるのはどのモジュールですか。

- G. Alert Management Rules
- H. Event Rules
- I. Task Rules
- J. Correlation Rules

解答：A

例題 5：

すべてのイベントコネクタに適用されるデフォルトのコレクション/ポーリング間隔は次のどれですか。

- A. 5 秒ごと
- B. 40 秒ごと
- C. 60 秒ごと
- D. 120 秒ごと
- E. 10 分ごと

解答：D

詳細情報

www.servicenow.com